

ジョン・アッシュ第68回国連総会議長の訪日



国連総会議長とは

- 国連総会議長は、国連総会（国連の主たる審議機関、全加盟国（193か国）で構成）の議事を取り仕切る重要ポスト。任期は1年間。各会期の開始（通常は9月中旬。会期は1年間）に先立ち選出される。

アッシュ第68回国連総会議長

●国連外交における「カリブの巨人」

アッシュ議長は、カリブの島国アンティグア・バーブーダの出身。89年に外務省入省後、一貫して国連代表部勤務。04年からは常駐代表として、同国の国連外交を取り仕切っている。約2mの身長から、ニックネームは“Big John”。

●ポスト2015年開発アジェンダ策定におけるキーパーソン

2015年より先の国際開発目標（ポスト2015年開発アジェンダ）の策定に向けて、総会議長主催の行事を多数実施中。本年9月から始まる政府間交渉に向けて、モメンタムを高め指導力を発揮。

●訪日歴

これまでの訪日歴は2回。1回目は97年の気候変動枠組み条約締約国会議（京都会議）への出席、2回目は10年の第10回生物多様性条約締約国会議（名古屋会議）への出席。

訪日のねらい

- 国連での議題設定や議事進行において大きな権限を有する国連総会議長との関係を強化し、我が国の国連外交における優先課題の進展を図る。
- 安保理改革、ポスト2015年開発アジェンダに積極的に取り組むアッシュ議長を後押しする。
- 2015年安保理非常任理事国選挙を見据え、国連を重視する我が国の姿勢をアピールする。

（参考）直近の総会議長：イェレミッチ第67回総会議長（セルビア出身：元外相）、ナスル第66回総会議長（カタール出身：同国国連常駐代表）、ダイス第65回総会議長（スイス出身：元大統領）、トレイキ第64回総会議長（リビア出身：元外相）